

## LANDRiV for TCU リリースノート

Ver.2.8.0

2014 年 11 月 (株)ニコン・トリムブル

No.	項目	修正内容
1	オートフォーカス	オプションのオートフォーカスを使えるよう改良しました。
2	外部通信	外部通信機能が使えるよう改良しました。(座標データ入出力/Nikon コマンドを搭載)
3	バックライト	反側バックライトが使えるよう改良しました。
4	座標データ	座標データの一括削除、複数選択削除できるよう改良しました。
5		プラス杭データの一括削除、複数選択削除できるよう改良しました。
6	設計データ	路線が折れ線で構成されている場合、接線方向角は 2 直線の接線方向角の中間角として計算していますが、設計データ: 中心線の接線方向角の表示箇所が中間角ではありませんでした。屈曲路線の場合は中間角を表示するよう改良しました。
7	基本観測	基本観測: オフセット観測 円柱の操作フローを改良しました。
8	現場管理	現場名の文字数制限を現状 34 文字以内から 128 文字以内に改良しました。
9	出来形データ	出来形観測データの任意点データ確認画面を観測点毎に表示するよう改良しました。
10		延長や断面積も実測値を観測済の任意点を選んでも見られるように改良しました。
11	データ入出力	データ出力の項目をカテゴリ化し、把握しやすくしました。
12	横断放射観測 (路線)	横断放射観測(路線)の観測画面でトラッキング処理を行うと、画面の更新が異常に遅くなり、画面タップ動作が反応しなくなる不具合を修正いたしました。
13		横断放射観測(路線) 路線上のある点を選択すると、「センター点を計算できません」と、路線形状によっては警告メッセージが表示され先に進めない不具合を修正いたしました。
14		横断放射観測/横断放射観測(路線)の観測画面で点名を変更しても変更した点名が正しく記録されない不具合を修正いたしました。
15	器械設置	既知点設置にて、高さの無い点を器械点に選択し、操作手順によっては器械高に目的としない値が設定される不具合を修正いたしました。
16	設計データ 読み込み	TS 出来形 XML 設計ファイルを読み込むとき、設計データの作りによっては読み込みに異常にかかる場合があったので、処理方法を改善し、高速化しました。
17	APA 出力	APAファイルを出力した時、行末のチェックサム文字が半角[/]である場合、全角[／]がチェックサム文字として出力される不具合を修正いたしました。
18	SIMA 読み込み	TOWISE から抽出した中心線データを SIMA で読み込むとエラーとなる不具合を修正いたしました。(線形要素座標の点名が空欄の場合、点番号で座標レコードとの対応づけを行うように修正しました。)
19	基本観測画面	基本観測画面の測標高項目が、2次元の器械設置後、0セットを行って器械設置情報をクリアしても表示されない不具合を修正いたしました。
20	属性コードリスト	基本観測の記録画面の属性コードリスト内容が、ユーティリティの属性コードリストで値を編集しても反映されない不具合を修正いたしました。
21	ターゲットセット	360°プリズム(ターゲット ID 無し)で観測し、ノンプリに変更し観測します。次に360度プリズムに変更すると、ターゲットIDが有りに変更されてしまう不具合を修正いたしました。
22	横断放射観測	横断放射観測(路線)の観測画面でトラッキング処理を行うと、画面の更新が異常に遅くなり、画面タップ動作が反応しなくなる不具合を修正いたしました。